

笑顔が一番

令和7年 7月

今江こども園

二木 恵子

青組さんのお部屋に、つぎのような掲示がありました。

「ちくちくことば」おまえ、へん、つまらん、～のせいで まけた、きれい、ばか、おもしろくない、あっちいって、できんの？ だめ、

「ふわふわことば」おめでとう、ありがとう、だいじょうぶ、すてきだね、じょうず、えらいね、かっこいいね、かわいい、いっしょに～しよう、いいよ
子ども達の遊びの中で、「ちくちくことば」をよく聞くことがあり、みんなで話し合ったそうです。人権の人形劇でも、お話しました。大人でも、気をつけたい言葉だなと思い、紹介します。

さて、新園舎でも子ども達の力をつけるために行っている特徴的な取り組みをお話します。



朝の始まり

放送

職員室のメンバーが交代でお話をしています。放送がなったら活動の手を休め話を聞きます。小さい子ども達ですが静かに話を聞けます。これは、小・中学校に繋がる聴く力(学習をするベースの力)を育てることにもなります。また、緊急時、災害時に落ち着いて話を聞くことに繋がり、子ども達の命を守ることにともなります。

その日のお知らせの後、次のような放送があります。

- ・その日の誕生日のお子さんと先生の名前を言います。クラスで拍手をしてお祝いします。放送で言っていたことを覚えていて、「先生、お誕生日おめでとう」と言ってくれるやさしいお子さんもいて、幸せな気持ちになります。

- ・季節の話、活動の話、ちょっとした豆知識等の話をします。

- ・なぞなぞタイム 子ども達の大好きな時間です。子ども達の答えが職員室まで聞こえてきます。

- ・英語タイム 挨拶、天気、月、曜日、体調の言い方や、その季節や行事に応じた英語を教えています。

*ちなみに、月の言い方は旧暦の言い方も教えています。時々、子どもに聞いてみてください。

朝の会

その日の予定を担当から聞きます。青・緑組から(黄は 秋から)当番の子どもが、その日の給食、おやつメニューを、みんなに伝えます。年長さんになると、掲示されている文字を自分達で読んでみんなに伝えています。

この後、クラスで、季節の歌、先生の読み語りの時間です。

読み語り(読み聞かせ)は、毎日行われ、朝は2冊は読まれます。これを0歳児から行っているのも、小さいお子さんでも本を見せるだけで、静かに座ります。聞く力は、とても大切なものです。本園では、小さい時から身につけていきます。



この前の人権の人形劇も約 1 時間の内容を集中して聞くことができ、人権擁護委員の方々から驚かれました。(青、緑、黄組が参加)

主な活動

(各クラスから子どもたちの様子をお便りでお伝えしています)

- ・年齢に応じた活動をします。月の目標に合わせて、制作等を行い、季節の遊び活動が工夫されています。



子ども達の体幹とバランス力を育てるために、サーキット遊びに力をいれています。0歳児から行っています。遊戯室に(未満児はお部屋で)様々な用具があり、先生方のアイデアと工夫で、年齢に応じて配置が工夫されていて子ども達も飽きることなく楽しんでいます。

- ・食育に力をいれています。年間を通してひよこ組から計画されています。畑での野菜づくり、その野菜を使ったカレー、ポップコーン、ふりかけ、おにぎり、果物のスムージー、うどんづくり、豆腐づくり、お好み焼き、恵方巻、ナポリタン、ケーキづくり等書ききれない体験が年齢ごとにあります。

異年齢交流

「おはなしわくわく」

廊下に置いてある絵本をみて、自分が聞きたい本のお部屋に行きます。だれが読んでくれるかは、その日のお楽しみです。未満児は、お部屋の担当と違う保育士が読んでくれます。

「あつまれドミソ」

季節の歌、園歌、みんなでリズムダンスを楽しみます。そして、英語で挨拶、歌を歌い英語に親しみます。

「わくわくキッズ」

各部屋にいろいろな遊びが設置しており、自分の好きな遊びを選んで遊びにいきます。

午後の活動

各お部屋で、先生による読み語りをします。

午睡をしない年齢も昼からの活動前には必ず本を読みます。

家に帰る前にも、絵本を読む時があり、一日2回から3回の読み語りがあり、一日に4冊から6冊もの本を先生が読むことになります。

どの子も読み語りの時は、本の世界に入りこみしっかり話を聞き、内容にも反応しながら聞いています。

絵本の森やお家もあり、本園の特徴として、取り組んでいきます。

*活動中でざわざわしている時でも、朝の放送や先生のお話の時など、さっと静かになり、話している人を見るようになっていきます。長く取り組んでいる成果だなと嬉しく思っています。

